

証券コード:8276



第52期 報告書

平成20年2月21日～平成21年2月20日



平和堂は全店舗で環境マネジメントの国際規格ISO14001の認証を取得しています。

Contents

目次

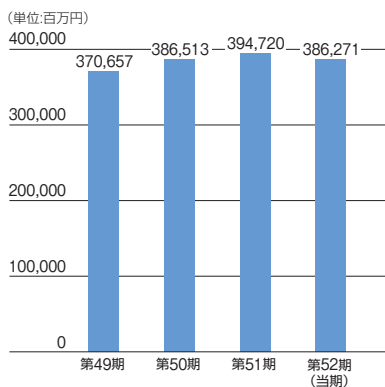
財務ハイライト.....	1	営業の概要.....	7
株主のみなさまへ.....	2	連結財務諸表.....	9
クローズアップ.....	3	単体財務諸表.....	11
トピックス.....	5	企業データ.....	13

● 財務ハイライト ●

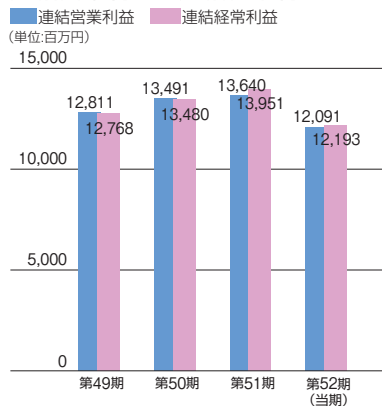
Financial Highlights

当社グループの営業成績等 (平成21年2月20日現在)

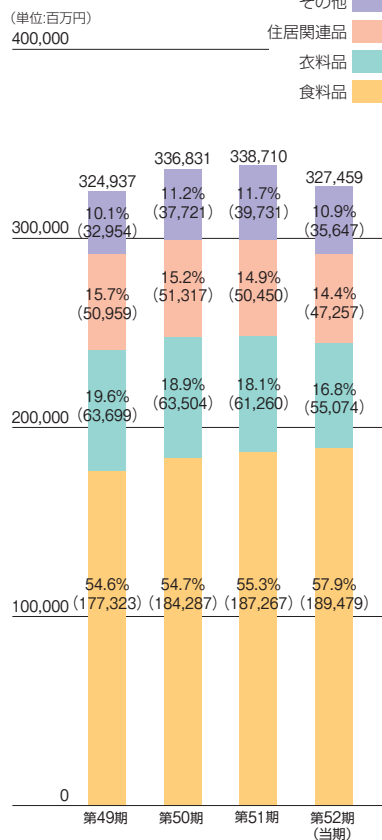
連結売上高



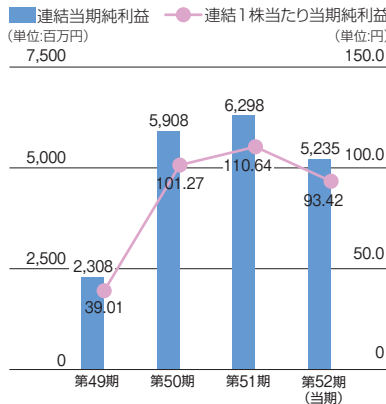
連結営業利益／連結経常利益



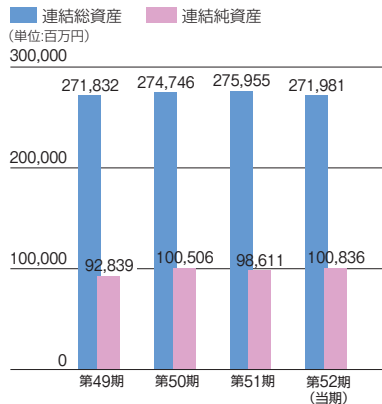
単体商品別売上高



連結当期純利益／連結1株当たり当期純利益



連結総資産／連結純資産





代表取締役社長

夏原 平和

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社第52期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は創業時から「より多くの消費者になくてはならない店」をめざし、一貫してお客様の目線で、ご満足いただける商品やサービスの提供、心地よい接客やお店づくりに励んでまいりました。これからも「お客様満足度の高い会社の実現」「社員満足度の高い会社の実現」「地域社会や環境との共生をはかる会社の実現」を経営方針に掲げ、その実現によって社会に貢献する会社として、株主のみなさまのご期待にお応えすべく積極的かつ効率的な事業推進をはかってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

平成21年5月

●アル・プラザ堅田がオープンしました。

11月28日 OPEN アル・プラザ堅田



▲アル・プラザ堅田外観

アル・プラザ堅田は、開店から約30年経過し店舗の老朽化が進んだ堅田店を建て替え、湖西地区初のアル・プラザと60の専門店からなるニュータイプのショッピングセンターとしてオープンいたしました。衣・食・住・飲食・サービスを充実させた店内のコンセプトは、「湖西一番の品揃えとサービスを提供する店づくり」。味・鮮度・健康・簡便をテーマにした食料品をはじめ、専門性を高めたファッションや雑貨、子ども向け商品、カルチャー・フードコートまで幅広く取り揃えております。

引き続き地域に根ざした利便性ある店舗として、湖西地区の発展に寄与できるよう努力してまいります。



▲地域特性を活かした陳列・品揃えを拡充



▲ウォーキングシューズを集めた「歩遊人」コーナー



▲カラーコーディネートも楽しめるキッチンショップ

●当社初のNSC(近隣型ショッピングセンター)がオープンしました。

11月13日 OPEN Friend Town KOKA

Friend Town KOKA(フレンドタウン コウカ)は、JR草津線甲南駅から南東約1kmに位置し、当社初のNSCとしてオープンいたしました。「地域になくてはならない便利で鮮度のある店づくり」をコンセプトに、ホームセンター「ケーヨーデイツー」、ドラッグストア「キリン堂」を核テナントとして全21店舗を展開。地域の味、習慣を追求しながら、バリアフリー新法認定店舗として、どなたにでも安心してお買い物を楽しんでいただける施設づくりを目指してまいります。



▲オープンと同時ににぎわう店舗

●アル・プラザ草津とアル・プラザ瀬田がリフレッシュオープンしました。



▲専門性を高めたショップ化を実施

10月30日 リフレッシュOPEN アル・プラザ草津

アル・プラザ草津は、現状のマーケットニーズに合わせた売場づくりを実現させるため、品揃えやゾーニング変更、自店内テナント跡地の再構築をいたしました。また、陳列什器やフィッティングルーム、柱回りを一新させるとともに、感度を高めた品揃えを求めて世代に応じた衣料ブランドの見直し、家庭用品、寝具インテリア、家電のショップ化を行いました。



▲お客様との交流を深める対面コーナー

10月16日 リフレッシュOPEN アル・プラザ瀬田

アル・プラザ瀬田は、食品売場の充実を図るため、リニューアルにより、売場面積を630坪に拡大しました。買い回りやすさを第一に考えた店内には、2枚・3枚卸しなど調理も承る対面コーナーを新たに設置。併せて広い通路やトイレの改修など設備面も充実させ、お客様の満足度を高める心地よい店づくりを行っております。

● 湖南平和堂開店10周年記念イベント

湖南平和堂開店10周年を記念して 長沙流通視察ツアーが 開催されました。

当社の海外1号店として、1998年、中国・湖南省長沙市にオープンした湖南平和堂店が10周年を迎えたことを記念して、長沙流通視察ツアーを行いました。「湖南平和堂10周年記念 祝宴会」には、獅山彦根市長ほか、湖南省政府からは3名、湖南平和堂からは5名が参加し、総勢149名が出席しました。



▲記念祝宴会の様子

● 京都・福井・滋賀で4,110本の植樹

社員と家族のボランティアで 平和の森づくり活動が本格化。

創業50周年を機にスタートした当社の社会貢献活動「平和の森づくり」。2年目を迎える平成20年度は、活動範囲の拡大を図り、京都府和束町と福井県越前町の町有林を当社が保全と管理を行う協定をそれぞれの町と締結。また、京都・福井・滋賀の3府県で多くの社員と家族が参加し、植樹活動を盛大に行いました。



▲植樹には多くの社員・家族が参加

●より効率のよい物流を目指して

「平和堂大阪生鮮チルドセンター」を開設しました。

当社の物流は、多賀流通センターを中心に、現在29のセンターが稼働しております。しかし近年、京阪神の出店、販売が著しく伸びていることから、大阪府摂津市に新しく「平和堂大阪生鮮チルドセンター」を設置。昨年10月のチルド業務のスタートを皮切りに、京阪神の第2センターとして本格稼働をはじめています。

京阪神の第2センターとして稼働▶



▲平和堂大阪生鮮チルドセンター外観

●平和堂ブースで環境活動をPR

「びわ湖環境ビジネスメッセ2008」に参加しました。

昨年11月5日～7日の3日間、当社は滋賀県長浜市にある長浜ドームを会場に行われた環境産業総合見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ2008」に参加いたしました。「未来のために平和堂ができること」をテーマにした平和堂ブースには、1,200人を超える来場者が訪れ、連日、当社の環境活動に高い関心を寄せていました。



▲3日間で延べ3万6,270人が来場



▲来場者が絶えなかった平和堂ブース

企業集団の事業の経過および成果

当連結会計年度(平成20年2月21日から平成21年2月20日)におけるわが国経済は、原油・原材料価格高騰や食品値上げ問題が起こりました。秋以降には米国に端を発した金融不安が予想を超えた速さと広がりて全世界を覆う経済危機となりました。需要の大幅な縮小による減産と急速な円高は、輸出産業を中心とする企業収益を圧迫し、株価の下落、雇用・所得環境の急激な悪化も加わり、大きな混乱を生じることとなりました。

当小売業界においても、オーバーストア状態の中での急激な経済変動を受け、消費者の生活防衛意識が強くなり、特に日常性の薄い衣料品・住居関連品販売を中心に非常に厳しい環境となりました。

このような状況の下、当社グループの中核企業である「株式会社平和堂」は業務の改革と創造に挑戦してまいりましたが、この経済不況と大型店堅田店建て替えのための閉鎖影響もあり、業績は厳しいものとなりました。

当連結会計年度の売上高は3,862億71百万円(前年同期比2.1%減)、経常利益は121億93百万円(前年同期比12.6%減)、当期純利益は52億35百万円(前年同期比16.9%減)となりました。

事業のセグメント別業績は次のとおりであります。

【小売事業】

「株式会社平和堂」の当期における新規出店については、堅田店を建て替えたアル・プラザ堅田(店舗面積19,980㎡ 滋賀県大津市 11月)、スーパーマーケットタイプのフレンドマート甲南店(同1,584㎡ 滋賀県甲賀市 11月)を核店舗としたFriend Town KOKA(フレンドタウン コウカ)をNSC(近隣型ショッピングセンター)として開設いたしました。その他フレンドマート店舗を3店舗開設し、合計5店舗を新規出店いたしました。

既存店の改装についてはアル・プラザ草津など大型店2店舗の改装を実施し、既存店販売力の向上に努めました。

商品別販売においては、衣料品ではGMS品揃え改革として、12店舗において商品売価下限値の引き下げと品揃えの見直しを実施しました。また、アル・プラザ店舗の衣料品においてもプライスラインの整理、正価販売比率向上による値下げ削減に努めましたが、生活防衛意識やブランド輸入品課の撤退・縮小により、売上高は前年を大きく割り込む事となりました。

住居関連品では内食傾向による家庭調理器具や消耗洗剤、自動車離れによる自転車販売等が好調に推移しました。しかしながら、不要不急の商品をお買い上げされない傾向の中、ゲーム機などの娯楽商品やデジタル家電、寝具等の販売不振により、前年を割り込むこととなりました。

食料品では原油・穀物価格の高騰による製品値上げや、食品偽装問題等の不信から買い控えもありましたが、新規出店とEDLP(毎日がお買い得)商品の品目数拡大などから売上高は前年を上回りました。

以上の結果、商品別売上高は衣料品550億74百万円(前年同期比10.1%減)、住居関連品472億57百万円(前年同期比6.3%減)、食料品1,894億79百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

東海地区で小売事業を展開する「株式会社平和堂東海」は前年度出店のアル・プラザ小牧の通年稼働により増収となり、利益も改善しましたが、営業損益は黒字化には至りませんでした。

中国湖南省で小売事業を展開する「湖南平和堂実業有限公司」は、引き続き2号店平和堂東塘店が好調に推移し、増収・増益となりました。

書籍販売業やCD・DVDレンタル業を展開する「株式会社ダイレクト・ショップ」は4店舗を出店し増収となりましたが、新店投資もあり減益となりました。

【小売周辺事業】

惣菜、弁当の製造加工業を営む「株式会社ベストーン」は、外部販売については順調に増加しましたが、平和堂大阪生鮮チルドセンター稼働による受託数量の減少により、減収・減益となりました。

ビル管理事業を展開する「株式会社ナショナルメンテナンス」は平和堂新店や新規メニューの開発などにより増収に努めました。また、わずかながら減収となり、人件費、IT投資費用増などにより減益となりました。

【その他事業】

外食事業を展開する「株式会社ファイブスター」はファミリーレストラン業態「ココス」を4店舗出店し、1店舗閉鎖して期末総店舗数は88店舗となりました。また、外食離れ傾向に拍車がかかった世相を反映し、減収・減益となりました。

【設備投資等の状況】

当社の設備投資につきましては、新店および既存店舗の改装など97億60百万円（前年同期比25.7%減）を実施いたしました。

【資金調達の状況】

上記の必要資金につきましては、自己資金および借入金にて対応いたしました。

【対処すべき課題】

次期におきましても、景気後退の底入れが見られず、日本経済についても今後さらに企業収益や雇用情勢の悪化が加速し、個人消費については益々冷え込むことが予想されます。また、過去のオーバーストア状況が継続し、当小売業界の経営環境は厳しい状況が続くものと思われ。また、

当社グループはこの厳しい経営環境の中、今一度創業の

理念・原点に立ち戻り、真にお客様のお役に立てる会社となるため、年度スローガンを「お客様のためにご奉仕を最大に経費、値下・ロスは最小に」明るく前向きに取り組もう」とし、社員一丸となってこの経済危機を乗り切ってまいります。

営業活動については、お客様の消費動向変化に対応し、お客様の視点に立った商品・売場改革を推進してまいります。

衣料品においては、高品質でお手頃価格のベーシック商品群「良品安価」を開発、提案してまいります。また、昨年からのGMS品揃え改革の成果を対象店舗全店へと水平展開を進めてまいります。大型店ではライフスタイルマーチャндаイジングやコーディネイトの新企画提案を進めてまいります。

住居関連品においては、品揃え品目数の絞込みにより在庫削減を推進、売れ筋上位品目を拡大し、売上高と商品回転率の向上を進めてまいります。さらに、集客対策として日用消耗品を中心とした価格強化を図ってまいります。

食料品においては、チラシ・EDLPの価格引き下げやその品目数の拡大、PB商品の開発を推進してまいります。一方、品揃え品目数の削減、物流コスト等の見直しなどにより商品原価引き下げを図ってまいります。

自社カードについては、新たに三井住友カードと提携、新HOP-VISAカードを発行し、当社の提供するHOPカード特典に加え三井住友カードのサービスを付加いたします。

なお、自社クレジット、キャッシング事業からは撤退いたします。

その他、全ての経費を細分化し見直しを進めていくとともに、引き続き「作業改善」の深耕を図り、企業体質の強化を推進してまいります。

新店・改装店については本年下半期には兵庫県尼崎市のJR尼崎駅前にアル・プラザ尼崎を新規出店するとともに、大型店安曇川店を移設・建て替えいたします。その他スーパーマーケットタイプのフレンドマート店を1店舗出店いたします。また、改装につきましても売場効率改善のため、積極的に推進してまいります。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成21年2月20日現在	平成20年2月20日現在
資産の部		
流 動 資 産	45,428	47,416
固 定 資 産	226,539	228,518
有 形 固 定 資 産	175,662	177,068
無 形 固 定 資 産	6,327	6,736
投 資 そ の 他 の 資 産	44,549	44,713
繰 延 資 産	14	20
資 産 合 計	271,981	275,955
負債の部		
流 動 負 債	101,383	110,793
固 定 負 債	69,761	66,549
負 債 合 計	171,145	177,343
純資産の部		
株 主 資 本	98,650	94,835
資 本 金	11,614	11,614
資 本 剰 余 金	19,017	19,017
利 益 剰 余 金	72,398	68,563
自 己 株 式	△4,378	△4,360
評 価 ・ 換 算 差 額 等	620	2,313
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	682	1,229
為 替 換 算 調 整 勘 定	△61	1,084
少 数 株 主 持 分	1,565	1,462
純 資 産 合 計	100,836	98,611
負 債 及 び 純 資 産 合 計	271,981	275,955

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成20年2月21日から平成21年2月20日まで	平成19年2月21日から平成20年2月20日まで
売 上 高	386,271	394,720
売 上 原 価	272,351	278,965
売 上 総 利 益	113,920	115,755
営 業 収 入	25,942	26,276
営 業 総 利 益	139,862	142,032
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	127,770	128,391
営 業 利 益	12,091	13,640
営 業 外 収 益	1,285	1,623
営 業 外 費 用	1,183	1,313
経 常 利 益	12,193	13,951
特 別 利 益	224	86
特 別 損 失	2,206	1,797
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	10,211	12,239
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	4,443	5,648
法 人 税 等 調 整 額	341	△114
少 数 株 主 利 益	190	407
当 期 純 利 益	5,235	6,298

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成20年2月21日から平成21年2月20日まで	平成19年2月21日から平成20年2月20日まで
営 業 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	18,577	20,747
投 資 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△11,616	△15,107
財 務 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△5,550	△5,428
現 金 及 び 現 金 同 等 物 に 係 る 換 算 差 額	△637	100
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額	773	310
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	9,133	8,822
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 末 残 高	9,906	9,133

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当期(平成20年2月21日から平成21年2月20日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
平成20年2月20日残高	11,614	19,017	68,563	△4,360	94,835
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△1,401		△1,401
当期純利益			5,235		5,235
自己株式の取得				△18	△18
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	3,834	△18	3,815
平成21年2月20日残高	11,614	19,017	72,398	△4,378	98,650

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年2月20日残高	1,229	1,084	2,313	1,462	98,611
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△1,401
当期純利益					5,235
自己株式の取得					△18
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△547	△1,146	△1,693	102	△1,590
連結会計年度中の変動額合計	△547	△1,146	△1,693	102	2,225
平成21年2月20日残高	682	△61	620	1,565	100,836

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成21年2月20日現在	平成20年2月20日現在
資産の部		
流 動 資 産	34,823	37,104
固 定 資 産	209,665	208,456
有 形 固 定 資 産	141,483	140,561
無 形 固 定 資 産	4,232	4,298
投 資 そ の 他 の 資 産	63,949	63,596
繰 延 資 産	14	20
資 産 合 計	244,503	245,581
負債の部		
流 動 負 債	88,719	96,872
固 定 負 債	60,480	55,847
負 債 合 計	149,199	152,720
純資産の部		
株 主 資 本	94,650	91,643
資 本 金	11,614	11,614
資 本 剰 余 金	19,017	19,017
利 益 剰 余 金	68,397	65,372
自 己 株 式	△4,378	△4,360
評 価 ・ 換 算 差 額 等	653	1,217
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	653	1,217
純 資 産 合 計	95,304	92,861
負 債 及 び 純 資 産 合 計	244,503	245,581

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成20年2月21日から平成21年2月20日まで	平成19年2月21日から平成20年2月20日まで
売 上 高	327,459	338,710
売 上 原 価	243,019	251,941
売 上 総 利 益	84,439	86,769
営 業 収 入	19,943	20,169
営 業 総 利 益	104,383	106,938
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	94,960	95,730
営 業 利 益	9,423	11,207
営 業 外 収 益	1,403	1,896
営 業 外 費 用	1,047	1,129
経 常 利 益	9,778	11,974
特 別 利 益	187	35
特 別 損 失	1,986	2,384
税 引 前 当 期 純 利 益	7,980	9,625
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,286	4,371
法 人 税 等 調 整 額	267	69
当 期 純 利 益	4,426	5,183

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Non-Consolidated Financial Statements

株主資本等変動計算書

当期(平成20年2月21日から平成21年2月20日まで)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越 利益剰余金		
平成20年2月20日残高	11,614	19,017	19,017	2,168	1,383	56,450	5,370	65,372
事業年度中の変動額								
剰余金の配当							△1,401	△1,401
当期純利益							4,426	4,426
自己株式の取得								
圧縮積立金の取崩					△69		69	
別途積立金の積立						3,900	△3,900	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△69	3,900	△805	3,025
平成21年2月20日残高	11,614	19,017	19,017	2,168	1,314	60,350	4,565	68,397

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年2月20日残高	△4,360	91,643	1,217	1,217	92,861
事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△1,401			△1,401
当期純利益		4,426			4,426
自己株式の取得	△18	△18			△18
圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)			△563	△563	△563
事業年度中の変動額合計	△18	3,006	△563	△563	2,443
平成21年2月20日残高	△4,378	94,650	653	653	95,304

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要 (平成21年2月20日現在)

社名	株式会社 平和堂
所在地	〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
電話	0749-23-3111(代)
設立	昭和32年6月
資本金	11,614,379,000円
上場証券取引所	株式会社 東京証券取引所市場第一部 株式会社 大阪証券取引所市場第一部
従業員数	3,057名(男2,069名 女988名)
事業内容	衣料品、生鮮・一般食料品、日用雑貨品、 家電製品等総合小売業および店舗賃貸業等
店舗数	105店舗

●グループ会社

食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売業

株式会社 エール 湖南平和堂実業有限公司

株式会社 平和堂東海 株式会社 ヤナゲン

飲食店等の経営

株式会社 ファイブスター 株式会社 シー・オー・エム

書籍・CD・DVD・ゲームソフト等の販売、ビデオ・DVD・CDレンタル業

株式会社 ダイレクト・ショップ

米飯、惣菜等の製造・加工・販売および精肉鮮魚加工

株式会社 ベストーン

アミューズメントの運営、飲食店等の経営

株式会社 ユーイング

総合ビル管理および警備保安業

株式会社 ナショナルメンテナンス

ホテル経営

株式会社 グランドデュークホテル

●その他の子会社

株式会社 平和堂友の会

八日市駅前商業開発 株式会社

舞鶴流通産業 株式会社

南彦根都市開発 株式会社

加賀コミュニティプラザ 株式会社

福井南部商業開発 株式会社

武生駅北パーキング 株式会社

富山フューチャー開発 株式会社

湖南平和物業発展有限公司

計20社

役員 (平成21年2月20日現在)

代表取締役社長	夏原 平和
常務取締役	中田 俊数
常務取締役	古川 幸一
常務取締役	小山 秀雄
取締役	内田 則孝
取締役	山下 修一
取締役	木村 正人
常勤監査役	磯貝 明
常勤監査役	松山 正明
監査役	宮崎 君武
監査役	軸丸 欣哉

(注) 監査役 宮崎 君武氏および監査役 軸丸 欣哉氏は、会社法第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

株式の状況 (平成21年2月20日現在)

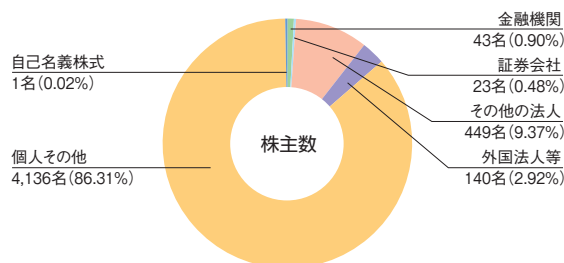
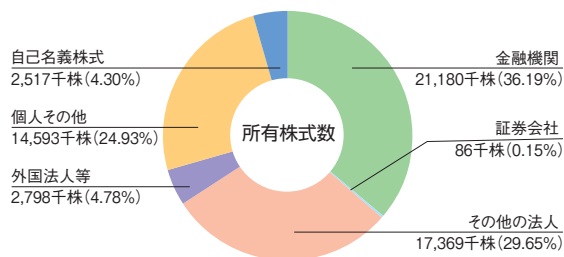
発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	58,546,470 株
株主数	4,792 名

●大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 千株	持株比率 %
夏原 平和	5,724	9.78
平和不動産有限会社	4,050	6.92
株式会社滋賀銀行	2,500	4.27
平和観光開発株式会社	2,394	4.09
平和堂共栄会	2,324	3.97
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	2,227	3.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,203	3.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,037	3.48
財団法人平和堂財団	2,000	3.42
日本生命保険相互会社	1,861	3.18

※当社は、自己株式2,517千株を保有しておりますが、上記大株主より除いております。

●株式分布状況



株主優待制度のお知らせ

当社株式100株以上ご所有の株主様へのご優待制度です。

毎年2回(8月20日、2月20日)現在の当社株式100株以上をご所有の株主様に対して「株主様ご優待券」(額面200円)を下記の基準により贈呈いたします。

(注)ご使用方法は、1回のお買上げ(1枚のレシート)の合計金額2,000円以上につき、2,000円毎に各1枚(200円券)ご使用いただけます。なお、「株主様ご優待券」は、㈱平和堂、㈱エル、㈱平和堂東海および㈱ヤナゲンの各直営店舗でご使用いただけます。(テナントおよび協同組合は除く。)

【ご所有株式数】

【1回当たりの贈呈額】

100株～ 499株	1,000円のご優待券	200円券×5枚
500株～ 999株	5,000円のご優待券	200円券×25枚
1,000株～ 1,999株	10,000円のご優待券	200円券×50枚
2,000株～ 2,999株	20,000円のご優待券	200円券×100枚
3,000株～ 3,999株	30,000円のご優待券	200円券×150枚
4,000株～ 4,999株	40,000円のご優待券	200円券×200枚
5,000株以上	50,000円のご優待券	200円券×250枚



●株主メモ

事業年度 毎年2月21日から翌年2月20日まで
基準日 2月20日
(その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。)

定時株主総会 5月
期末配当金受領株主確定日 2月20日
中間配当金受領株主確定日 8月20日

〈株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について〉

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417

〈特別口座について〉

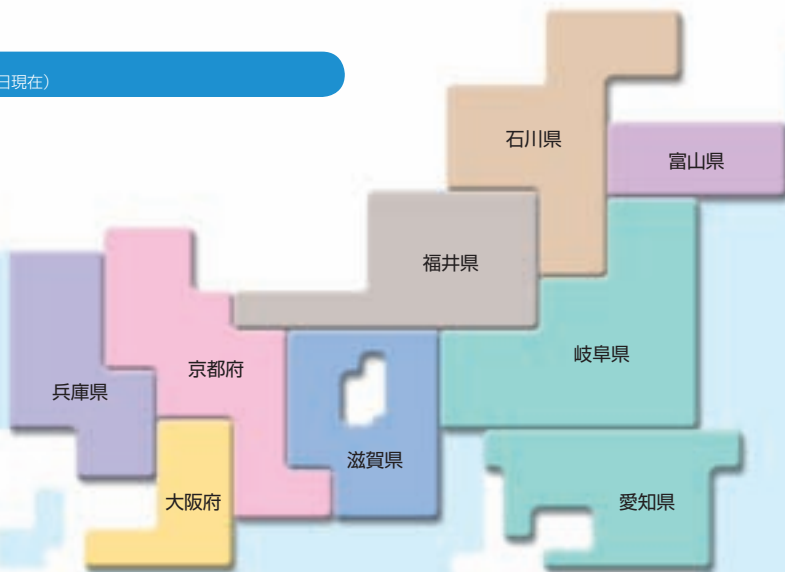
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.heiwado.jp/)

ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

店舗 (平成21年2月20日現在)

AP=アル・プラザ
FM=フレンドマート
SF=スーパーフレンド



滋賀県 69店舗

大津市

石山店
A P 堅田店
A P 瀬田店
A P 大津店
坂本店
和邇店
F M 南郷店
F M 唐崎店
S F 大石店
F M 膳所店
FM石山寺辺店
FM雄琴駅前店
FMグリーンヒル青山店

草津市

A P 草津店
くさつ平和店
F M 上笠店
F M 南草津店
F M 追分店
FM志津東草津店

守山市

A P 守山店
守山店
F M 河西店
FM守山水保店

栗東市

A P 栗東店
栗大店
F M 小柿店
FM栗東御園店

野洲市

A P 野洲店
F M 中主店

甲賀市

A P 水口店
信楽店
F M 甲南店

東近江市

A P 八日市店
湖東店
F M 蒲生店
F M 五個荘店
FM能登川店

蒲生郡

日野店
F M 安土店

湖南市

甲西店
甲中央店
石部店
F M 菩提寺店

愛知郡

愛知川店
F M 秦荘店

近江八幡市

近江八幡店
A P 近江八幡店
篠原店
F M 武佐店
江頭店
FM八幡上田店

彦根市

ビバシティ平和堂
A P 彦根店
大敷店
日夏店
彦根銀座店
F M 稻枝店
FM彦根地蔵店

米原市

米原店
F M 山東店

長浜市

A P 長浜店
長浜店
F M 浅井店
FM長浜祇園店

東浅井郡

F M 湖北店

伊香郡

木之本店

高島市

安曇川店
今津店

京都府 14店舗

A P 醍醐 (京都市)
FM梅津店 (京都市)
A P 宇治東 (宇治市)
小倉店 (宇治市)
平和堂100BAN店 (宇治市)
FM宇治店 (宇治市)
FM-G宇治市役所前店 (宇治市)
FM御蔵山店 (宇治市)
A P 城陽 (城陽市)
A P 京田辺 (京田辺市)
A P 木津 (木津川市)
FM木津川店 (木津川市)
A P 亀岡 (亀岡市)
FM長岡京店 (長岡京市)

大阪府 9店舗

A P 茨木 (茨木市)
真砂店 (茨木市)
FM彩都店 (茨木市)
A P 香里園 (寝屋川市)
FM東寝屋川店 (寝屋川市)
A P 枚方 (枚方市)
A P 高槻 (高槻市)
FM高槻水室店 (高槻市)
FM岸辺店 (吹田市)

兵庫県 1店舗

APつかしん (尼崎市)

福井県 5店舗

A P 敦賀 (敦賀市)
A P 武生 (越前市)
A P 鯖江 (鯖江市)
A P ベル (福井市)
A P アミ (坂井市)

富山県 2店舗

A P 富山 (富山市)
A P 小杉 (射水市)

石川県 5店舗

A P 加賀 (加賀市)
A P 小松 (小松市)
A P 金沢 (金沢市)
A P 津幡 (河北郡)
A P 鹿島 (鹿島郡)

株式会社 練エール 2店舗

東舞鶴店 (舞鶴市)
峰山店 (京丹後市)

株式会社 ヤナゲン 2店舗

岐阜県
大垣本店 (大垣市)
F A L 店 (瑞穂市)

株式会社 東海 18店舗

岐阜県

ノースウエスト店 (大垣市)
A P 鶴見 (大垣市)
寺内店 (大垣市)
大垣本店 (大垣市)
大野店 (揖斐郡)
高富店 (山県市)
養老店 (養老郡)
穂積店 (瑞穂市)
うぬま店 (各務原市)
東海日野店 (岐阜市)

愛知県

尾西店 (一宮市)
牛野店 (一宮市)
木曾川店 (一宮市)
稲沢店 (稲沢市)
祖父江店 (稲沢市)
扶桑店 (丹羽郡)
江南店 (江南市)
A P 小牧 (小牧市)

(注)グループ会社の練エール、株式会社東海および株式会社ヤナゲンの店舗も含んでおります。



【ホームページアドレス】

<http://www.heiwado.jp/>

